

令和7年度 事業報告書

1 退職者の状況

(1) 退職者数	26	人	(うち年度途中退職者 5人)
(2) 退職金資金交付者数	26	人	
(3) 退職金資金交付額	121, 452, 426	円	
(4) 平均年齢	41. 9	歳	(前年度 40. 2 歳)
(5) 平均登録年数	13. 5	年	(前年度 11. 5 年)

(内訳)

1年未満	0	人
1年以上 5年以下	11	人
5年超 10年以下	2	人
10年超 19年以下	4	人
19年超 24年以下	4	人
24年超 30年以下	0	人
30年超	5	人
計	26	人

(参考) 過去3年間の退職金資金交付実績

	交付者数	交付額
令和 6年度	22 人	82, 656, 394 円
令和 5年度	18 人	29, 629, 883 円
令和 4年度	29 人	110, 762, 836 円

(注) 令和4年度には、前年度末に退職した追加交付分(2人、454, 140円)を含んでいる。

2 登録教職員の状況

(人)

区分	令和6年度		令和7年度							
	年度末登録数 (R7.3.31)	年度末 退職	新規 登録	学校間 異動	年度始登録数 (R7.4.1)	学校間 異動	年度途中 退職	年度途中 登録	年度末登録数 (R8.3.31)	年度末 退職
高等学校	32	4	6	-1	33	-1	1	0	31	1 (3)
中学校	22	4	3	1	22	0	0 (1)	0	22 (21)	2
小学校	27	5	4	0	26	0	0	0	26	3
幼稚園	93	5	2	0	90	1	3	0	88	8
幼保連携型 認定こども園	55	2	3	0	56	0	1	0	55	5
専修学校	20	0	0	0	20	0	0	0	20	2
合計	249	20	18	0	247	0	5 (6)	0	242 (241)	21 (23)

(注) ()内の数字は、年度末に追加で届出のあった退職者を含んだ人数である。

3 基金の造成

(1) 令和7年度末における退職事業積立資産	921, 800, 000	円
(2) 前年度末からの増減額	△ 2, 300, 000	円
(3) 令和7年度末における退職金資金必要額 (242人)	876, 720, 895	円
(4) 令和7年度末における退職金資金確保率	105. 1	%

4 資金運用状況

業務方法書の定めるところにより、安全かつ有利な運用を行うため、SMBC日興証券(株) など5証券会社の円建て外国債券等で中・長期の運用を、また、徳島大正銀行に定期預金を行った。

5 会員の異動状況 (令和8年3月31日 現在)

(1) 会員数(現況)	13	法人
(2) 学校数(園)数	20	校(園)
内 訳		
高等学校	3	
中学校	2	
小学校	2	
幼稚園・認定こども園	11	
専修学校	2	

6 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

- (1) 理事会は法令、定款等に従い、重要事項を決定するとともに、理事長等業務執行理事及び職員の職務執行の確認・監督を行った。
- (2) 理事長等の職務執行にかかる情報は、定款等に基づき、理事会議事録に記録されるとともに、適切に管理・保存を行った。
- (3) 公益目的事業の質の向上を図るため、定款に新たに情報公開についての章を制定するとともに、ホームページを開設し、財務に関する情報等の開示を行うこととした。
- (4) 公益法人としての運営体制の充実を図るため外部理事及び外部監事、各1名の選任を行った。
外部理事にはガバナンスの充実を図るうえで行政の経験者を、外部監事には財務や金融に関する知識・経験の豊富な金融機関の実務経験者を選任し、理事会等に参画頂いている。

7 職務執行の状況

年 月 日	事 項
令和 7. 4.15	退職金資金の交付 令和6年度末退職者に係る退職金資金を交付。 対象者 19人(7法人) 交付額 76,745,600円
5.12	監事会の開催（徳島県労働福祉会館別館会議室） 令和6年度事業報告及び計算書類等について、佐藤監事、原監事の監査を受ける。
5.26	令和7年度第1回理事会の開催（徳島グランヴィリオホテル） 議案等 令和6年度事業報告について 令和6年度決算について 任期満了に伴う理事及び監事候補者の選任について 定款の変更について 定時総会の招集について 他
6.11	令和7年度定時総会の開催（徳島グランヴィリオホテル） 議案等 令和6年度決算について 定款の変更について 任期満了に伴う理事及び監事の選任について 他 総会終了後、令和7年度臨時(第2回)理事会を開催（同 上） 議案 理事長及び常務理事の選定について
7. 2	全国私学退職金団体連合会総会に出席(岡本理事長、豊田事務局長) 於:私学会館（アルカディア市ヶ谷:東京都）
7.24	教職員研修会の開催（徳島グランヴィリオホテル） 参加者 63名 (1)「AIと教育、そして地方創生」 講師:四国大学 学 長 松重 和美 氏 (2)「学校園における巨大地震への備え」 講師:徳島大学 名誉教授 中野 晋 氏

年 月 日	事 項
令和 7. 8.28	徳島県に対する私学退職金団体補助の拡充等に関する要望活動 (岡本理事長、志内常務理事、豊田事務局長) ①要望相手方 徳島県こども未来部 原内 孝子 部長、河井 美智子 課長(こども未来政策課) ②要望内容 【全国統一要望】 都道府県私学退職金団体補助の拡充に関する要望 【徳島県社団の独自要望】 徳島県私立学校退職金社団への財政支援強化に関する要望
10.30～10.31	令和7年度全国私学退職金団体連合会事務職員研修会に出席 (豊田事務局長) 於:宮崎観光ホテル(宮崎市)
11.21	令和7年度私学退職金団体四国ブロック会議に出席 (岡本理事長、豊田事務局長) 於:ザ クラウンパレス新阪急高知(高知市)
令和 8. 3.16	令和7年度第3回理事会の開催(徳島グランヴィリオホテル) 議案等 令和7年度補正予算について 令和8年度事業計画について 令和8年度収支予算について 他 上記以外に、随時、積立金運用の意思決定並びに退職金資金の交付決定を行っている。

< 定款抜粋 >

第23条第3項

理事長及び常務理事は、毎事業年度ごとに4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務執行の状況を理事会に報告しなければならない。